

(平成31年4月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	4月の総入荷量は、上旬の冷え込みの影響により入荷が鈍った時期があったものの、その後は好天に恵まれ生育は概ね順調に進んだため前年同月並みであった。総取扱金額は、多くの品目において安定した需要があったため9%上回った。 5月は、近郷野菜では、実えんどうや実山椒が最盛期となり、中旬からは青梅の入荷が始まる。果実では、甘夏かんや清見オレンジが終盤となり、ハウスみかん、マンゴー、桜桃等の入荷が増え、メロン類が最盛期を迎える。 今後は、良好な天候のもと生育は順調に進むことが見込まれ、単価は前年並みかやや下回ることが予想される。
野 菜	野菜全般の入荷量は前年同月並みであったが、単価は安定した需要があったため7%上回った。 根菜類の入荷量は前年同月比で3%下回ったが、単価は西洋にんじんの安値が影響したため10%下回った。 葉菜類の入荷量は前年同月並みであったが、単価ははくさいやレタスの高値が影響したため5%上回った。 果菜類の入荷量は潤沢な入荷となったため前年同月比で5%上回ったが、単価は安定した需要があったため8%上回った。 土物類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は安定した需要があったため12%上回った。
果 実	果実全般の入荷量は前年同月比で16%上回り、単価は4%下回った。 かんきつ類の入荷量は清見オレンジの入荷が前年の不作から回復したため前年同月比で14%上回ったが、単価は前年同月並みであった。 りんご類の入荷量は前年同月比で17%上回り、単価は10%下回った。 いちご類の入荷量は潤沢な入荷となったため前年同月比で14%上回ったが、単価は安定した需要があったため前年同月並みであった。

	メロン類の入荷量は前年同月比で6 %上回り、単価は7 %下回った。
--	-----------------------------------

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長だいこん 西洋にんじん たけのこ	長崎，鹿児島を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で４％下回り，単価は３％上回った。 徳島を中心長崎，熊本からも入荷された。入荷量は前年同月並みであったが，単価は冬期からの需要低迷を引きずり高値で推移した前年同月を４９％下回った。 京都を中心に入荷された。入荷量は前年同月並みであったが，単価は需要が高かったため２１％上回った。
【葉菜類】 はくさい キャベツ ほうれんそう レタス	茨城，長崎を中心宮崎，熊本などからも入荷された。入荷量は前年同月比で５％下回り，単価は４５％上回った。 愛知，神奈川，兵庫を中心京都，滋賀などからも入荷された。入荷量は前年同月比で５％上回り，単価は１０％下回った。 岐阜を中心福岡，茨城，京都，滋賀などからも入荷された。入荷量は前年同月並みであったが，単価は需要が低かったため１１％下回った。 兵庫，長崎を中心茨城，徳島，岡山などからも入荷された。入荷量は前年同月比で１８％下回り，単価は３６％上回った。

【果菜類】

きゅうり

宮崎, 高知, 滋賀を中心に入荷された。入荷量は好天により肥大が進み太物比率が高かったため前年同月比で7%上回ったが, 単価は安値で推移した前年同月を4%上回った。

なす

岡山, 高知, 熊本, 福岡を中心に入荷された。入荷量は潤沢な入荷となったため前年同月比で5%上回ったが, 単価は安定した需要があったため9%上回った。

とまと

熊本, 福岡, 京都を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で4%下回り, 単価は4%上回った。

ピーマン

宮崎, 高知, 茨城を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で6%下回り, 単価は27%上回った。

【土物類】ばれいしょ
(メイクイン含む)

鹿児島を中心に関西からも入荷された。入荷量は前年同月比で14%下回り, 単価は7%上回った。

たまねぎ

長崎を中心に関西, 佐賀, 兵庫などからも入荷された。入荷量は潤沢な入荷となったため前年同月比で12%上回ったが, 単価は北海道産が高値で推移したため11%上回った。

【その他野菜】

生しいたけ

徳島を中心に関西, 三重, 岡山, 和歌山などからも入荷された。入荷量は産地からの入荷が前倒し傾向となったため前年同月比で32%上回ったが, 単価は5%上回った。

主要品目（果実）	市況の概況
甘夏かん	和歌山，愛媛，福岡，熊本から入荷された。入荷量は前年同月比で１７％下回ったが，単価は他のかんきつ類が豊富に出回っていたため５％下回った。
清見オレンジ	和歌山を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で８７％上回り，単価は１０％下回った。
富士 (サン富士含む)	青森から入荷された。入荷量は前年同月比で２６％上回り，単価は１５％下回った。
いちご	福岡，大分，熊本，佐賀，愛媛などから入荷された。入荷量は潤沢な入荷となったため前年同月比で１４％上回ったが，単価は安定した需要があったため前年同月並みであった。
アールスメロン	静岡，高知から入荷された。入荷量は前年同月比で７％上回り，単価は１２％下回った。
アンデスメロン	熊本から入荷された。入荷量は２５％下回り，単価は５％上回った。
大玉すいか	熊本から入荷された。入荷量は前年同月比で３８％上回り，単価は５％下回った。